

# しまねの森林

SHIMANE NO MORI

NO.53

令和2年7月  
通巻293号



▲ 飯南キャンパスにて今年3月に事業（しまねの林業支援寄付金活用事業）により導入したスイングヤードとともに（前列1年生・後列2年生）

## 農林大学校特集号…特1～4

### 森林のトピックス

- ① 島根県農林水産基本計画について …… P2, 3  
島根県 林業課・森林整備課
- ② 森林・林業・木材産業における  
6月補正予算の概要 …… P4  
島根県 林業課 木材振興室
- ③ 林業・木材産業新型コロナウイルス関係資金 …… P5  
島根県 林業課 森林組合・担い手育成グループ
- ④ 「森林環境譲与税」を活用した森林・林業施策のご紹介 …… P6  
大田市 森づくり推進室
- ⑤ なにわ通信 …… P7  
島根県 大阪事務所
- ⑥ 森林のニューフェイス …… P8  
島根県労働力確保支援センター
- ⑦ 県職員のニューフェイス …… P9  
「しまねの森林」発行委員会

第71回全国植樹祭木材の利用について …… P10

島根県 林業課 全国植樹祭推進室

林業公社西部事務所を開所 …… P11

(公社) 島根県林業公社西部事務所

### 歳時記

「けふ(今日)は丑の日」～食べて木炭消費に一役～ …… P12

島根県 林業課 林業普及スタッフ

### 森林の研究

県産スギ大径材から製材した心去り正角の

曲げ強さについて その2 …… P13

島根県 中山間地域研究センター 農林技術部 木材利用科

### インフォメーション

県民の森へ行こう！（7月～11月のイベント情報） …… P14

2020「しまねの森林」フォトコンテスト作品募集 …… P15

現地フラッシュ …… P16

農林大学校学生募集中！！



# 島根県農林水産基本計画について



島根県 林業課・森林整備課

この計画は、県の最上位計画となる「島根創生計画」の実行計画であり、将来ビジョンに掲げる目標に向かってどのように取り組んでいくのか、重点推進項目（6項目）を中心に具体的な進め方を示しています。計画の期間は、令和2年度から令和6年度までの5カ年です。

## 1. 林業の将来ビジョン

平成26年（2014年）4月に策定した「森林と林業・木材産業の長期ビジョン」において、2040年の原木生産量を80万m<sup>3</sup>にするという目標を設定しました。

令和元年度、利用期を迎えたスギ・ヒノキを中心とした森林の主伐をさらに促進し、循環型林業の定着・拡大を図るために、この原木生産量80万m<sup>3</sup>の目標達成時期を2040年から10年前倒して令和12年（2030年）としました。

### ① 将来ビジョン

令和12年の原木生産量80万m<sup>3</sup>（基準：62.8万m<sup>3</sup>（平成30年））

### ② 計画期間（令和2年度～令和6年度）における目標

令和6年の原木生産量71.4万m<sup>3</sup>

## 2. 重点推進項目

### （1）原木生産の低コスト化

#### <取組の必要性>

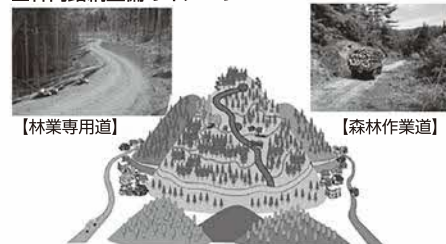
原木を安定的に増産するため、森林経営（植栽から主伐までの1サイクル）モデルを黒字に転換し、森林所有者が積極的な森林経営を志向する環境を整える必要があります。

#### <5年後の目指す姿>

・人工林1haあたりの原木生産コストを令和6年度に5%以上ダウン（全事業体の加重平均）

今後の進め方のポイント	主な内容
循環型林業拠点団地の設定	人工林資源が充実した森林エリアを団地化、路網整備を推進
林業専用道整備	県営事業の取組の拡大と市町村等事業の推進
高性能林業機械の導入	高性能林業機械等を用いて生産された原木生産経費を支援
技術力の高い技術者配置	技術者養成研修や現場に適した作業システムの提案

■林内路網整備のイメージ



### （2）再造林の低コスト化

#### <取組の必要性>

伐採後の再造林経費が負担となり森林所有者が意欲的に原木生産に取り組めないため、植栽本数や作業工程等についてより低コスト化につながる手法を普及する必要があります。

#### <5年後の目指す姿>

・人工林1haあたりの再造林コストを令和6年度に18%以上ダウン（全事業体の加重平均）

今後の進め方のポイント	主な内容
一貫作業	伐採者と造林者の連携強化、「機械地持ち」の推進
コンテナ苗	意欲と能力のある生産者が行う散水施設導入を支援
低密度植栽	成林実績やトータル収支がプラスになることを徹底的に広報
低コスト造林への誘導	一貫作業や低密度植栽を重点的に支援

■従来作業と一貫作業





### (3) 製材用原木の需要拡大と安定供給

#### <取組の必要性>

森林経営の収益力向上のため、原木が品質に応じて適切に取引されるよう製材工場の新設・規模拡大とA材安定供給により製材用原木の取引を拡大させる必要があります。

#### <5年後の目指す姿>

- ・人工林1ha当たりの原木販売額を5%以上アップ
- ・令和6年度までに2製材工場を新設、県内製材工場の原木需要量を131千m<sup>3</sup>以上に増加

今後の進め方のポイント	主な内容
製材工場の新設	製材工場の新設や規模拡大を積極的に推進
ひと山の価値最大化に向けた取組強化	製材用原木の出荷割合が高い林業事業者を重点的に支援
ウッドコンビナートの形成	地域ごとに原木の生産・流通・加工をネットワーク化

■製材工場の新設（イメージ）



### (4) 高品質・高付加価値木材製品の出荷拡大

#### <取組の必要性>

製材工場が確実に利益を確保し、森林所有者に利益を還元するため、高品質かつ高付加価値の木材製品の安定的な出荷対策により、県外産製品の県内産製品への置換え等販路開拓を進める必要があります。

#### <5年後の目指す姿>

- ・県産木材を積極的に使用する工務店の認定数を5年間で65社以上
- ・木材製品の県外への出荷額を31.2億円以上

今後の進め方のポイント	主な内容
工務店・建築士に対する支援	県産木材を積極使用する工務店・建築士の建築住宅等を支援
木材加工体制の整備	施設導入における補助制度等の活用提案やJAS認定取得支援
県外出荷拡大に向けた対応	業界の体制構築支援や常設展示場への出展等による需要開拓

■関西圏等での展示会開催



■県内製材工場視察ツアー



### (5) 新規就業者の確保

#### <取組の必要性>

令和6年度に原木生産量71万m<sup>3</sup>を達成するため、年間70人となっている新規就業者を増加させ林業就業者1,072人を確保する必要があります。

#### <5年後の目指す姿>

- ・新規就業者を毎年80人以上確保

今後の進め方のポイント	主な内容
高校生への林業教育の充実	林業を職業選択に導く教育プランを実行する高校の増加を図る
新規就業者の支援・メリット措置強化	資格取得で林業就業促進資金の償還を最短5年で全額免除
林業事業者による取組強化	短期就業体験期間を5日から最大3ヶ月に拡大
林業労働力確保支援センターによる対策	Uターンフェアでの求人情報の動画配信など取組強化

■林業事業者での就業体験



■高校での林業教育



### (6) 林業就業者の定着強化

#### <取組の必要性>

令和6年度に原木生産量71万m<sup>3</sup>を達成するため、安全確保や労働条件・就労環境改善等により林業就業者の定着率を向上させ、林業就業者1,072人を確保する必要があります。

#### <5年後の目指す姿>

- ・島根林業魅力向上プログラム取組事業者数を49団体以上まで拡大
- ・しまね林業士登録者数を林業就業者の70%以上（750人）に引き上げ

今後の進め方のポイント	主な内容
労働条件・就労環境の改善	島根林業魅力向上プログラム登録を要件とした集中的な支援
林業事業者の経営体質強化	中小企業診断士など専門家による経営指導を強化
農林大学校による中核的人材の育成	農林大の定員を20人に倍増し、中核人材の育成を強化
新規就業者の早期技術習得の促進	年度中途採用者向けの資格習得支援制度を創設
キャリアアップ推進と技術向上	しまね林業士制度の昇給などへの活用を促進

■整備された福利厚生施設



■専門家による経営指導





# 森林・林業・木材産業における6月補正予算の概要 ～新型コロナウイルス感染症緊急対策～

島根県 林業課 木材振興室

新型コロナウイルス感染症対策については、感染症の拡大防止と医療体制の強化、経営が悪化している中小企業者等の資金繰りの支援など当面の厳しい状況を乗り切るための緊急性の高い事業が国、県、市町村等により実施されています。

こうした中、県民の安定した生活を取り戻すためには、感染症が収束した段階を見据え、消費を引き出す施策や森林・林業・木材産業をはじめとする県内経済の回復等に取り組む必要があります。

このため、6月補正予算において、次の対策に取り組みます。

## 1. 原木流通円滑化緊急対策事業

【予算額67,200千円】

循環型林業の実現に向けた原木生産やそれに伴う再造林のペースが落ち込み、林業活動の規模自体が縮小することのないよう、需要が一時的に停滞する原木を製材用・合板用に仕分け、一時的に保管するために必要となる中間土場の整備を支援する。

- (1) 事業内容
- ①整地・舗装をする場合 … 1㎡当たり定額2,700円以内を助成
  - ②整地をする場合 … 1㎡当たり定額200円以内を助成

(2) 事業実施主体 林業者の組織する団体等

## 2. 民間木造建築促進緊急対策事業

【予算額12,000千円】

県内の住宅需要の落ち込みに対応するため、当初予算において措置した県産木材を使用した木造住宅への支援に加えて、民間木造非住宅建築物を助成対象とします。

- (1) 事業内容
- ①補助対象建築物 … 木材総使用量の60%以上に県産木材を使用する民間木造非住宅建築物 (ex.店舗、事務所等)
  - ②補助対象者 … 既存事業である「しまねの木」いきいき暮らし応援事業で県産木材を使用した住宅を3戸以上建築する工務店
  - ③補助額 … 県産木材使用量1㎡当たり2万円を補助 (上限額100万円/棟)

(2) 事業実施主体 一般社団法人 島根県木材協会

## 3. 県産木材県外販路開拓緊急対策事業

【予算額5,250千円】

景気回復期には、木材製品の需要が高まり、販売競争の激化が予想されることから、県産木材製品が他県との販売競争を勝ち抜く備えが必要で、県産木材製品の早期かつ確実な需要回復と新たな需要開拓を目指すため、商品力を持った新商品の開発と販路の開拓を支援します。

- (1) 事業内容
- ①新商品開発支援 … 新商品の開発1商品につき定額20万円以内を助成 ※補助対象は、材料費、加工費等の試作品製作費
  - ②新商品販路開拓支援 … 新商品の試験出荷に定額15万円以内を助成 ※補助対象は、運搬費等の試験出荷費

(2) 事業実施主体 県内製材工場等

### 地球にやさしいカートカン

※国産材30%以上使用した紙製飲料容器です。

カートカン(紙製飲料缶)は  
第三回エコプロダクツ大賞  
エコプロダクツ部門  
農林水産大臣賞受賞  
本づくりの心  
A-(1)-70039

●紙製飲料容器「カートカン」は  
ストローいらずでゴクゴク飲めます!

### 緑のサイクル

「植える」「育てる」のサイクル  
「収穫する」のサイクル

国産材を30%以上使用  
国産材を積極的に活用

ポッカサッポロ  
お問い合せは「自販機本部」  
(03)5634-1621まで

ポッカサッポロフード&ビVERAGE株式会社  
<http://www.pokkasapporo-fb.jp/>





# 林業・木材産業新型コロナウイルス関係支援

島根県 林業課 森林組合・担い手育成グループ

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた方々が、利用可能な国、県の資金融資や給付金、補助金の一部について紹介します。

区分	森林組合 素材生産業者 きのこ生産者 苗木生産者	製材工場 チップ工場 木材市場 など
従業員数	20人以下	21人以上
資金融資	<p><b>農林漁業セーフティネット資金</b> 要件：新型コロナウイルス感染症により資金繰りに著しい支障を来している又は来すおそれのある方 融資上限：1,200万円 ※詳細は日本政策金融公庫 松江支店 (0852-26-1133) へお問い合わせください</p>	<p><b>新型コロナウイルス感染症対応資金</b> 対象者：新型コロナウイルス感染症にかかるセーフティーネット保証4号等の認定を受けた中小企業者、組合など 要件：前年同期比15%減、セーフティーネット保証の認定など 融資上限：4,000万円（国制度分） 8,000万円（県制度分） ※詳しくは、お取引のある金融機関へお問い合わせください</p>
給付金	<p><b>持続化給付金</b> 要件：新型コロナウイルス感染症の影響で売上が前年同月比50%以上減 給付額上限：法人200万円、個人100万円 ※詳しくは、持続化給付金ホームページにある申請要領等をご確認ください。 相談ダイヤル：0120-115-570（持続化給付金事業コールセンター）</p>	
補助金	<p><b>経営継続補助金（農水省）</b> 補助対象：販路の回復・開拓 生産・販売方式の転換等 円滑な合意形成の促進等 補助率：3/4（補助上限：100万円）</p> <p>補助対象：ガイドラインに則した対策 補助率：定額（上限：50万円）</p>	<p><b>持続化補助金（経産省）</b> 補助対象：非対面型ビジネスモデル テレワーク環境の整備 補助率：3/4（補助上限：100万円）</p> <p>補助対象：ガイドラインに則した対策 補助率：定額（補助上限：50万円）</p>

地域とともに豊かな森林を創る

**農林中央金庫**  
中国営業部

岡山市北区磨屋町9番地18の101号 TEL(086)222-0675

緑をはぐくみ 水をつくる

**島根県水源林造林協議会**

〒690-0886 松江市母衣町55番地

電話 (0852)24-1092

FAX (0852)31-8606

e-mail:kenshin-honkai@m1.izumo.ne.jp



# 「森林環境譲与税」を活用した森林・林業施策のご紹介

令和元年に初めて各市町村と県に森林環境譲与税が交付されました。各市町村においては、この森林環境譲与税を活用し、間伐をはじめとした森林整備の取組のほか、木材利用や普及啓発など森林整備を促進するための取組を展開されているところです。本号では、森林環境譲与税を活用した大田市の取組を紹介します。

## 木を伐って、使って、植えて、育てる「循環型林業」の定着に向けて 大田市 森づくり推進室

大田市の森林面積は、約3万4千ヘクタールあり、市の土地の77%を占めます。このうち、約4割は戦後に植林されたスギやヒノキです。これらの約半分は植林されてから40年以上経過しており、利用期を迎えていることから、大田市では市産材をしっかりと利用するため、木を伐って、使って、植えて、育てる「循環型林業」の取り組みを進めています。

### 令和元年度に実施した主な取り組みの概要

#### 新たな森林管理システムモデル地区推進事業

経営管理が困難な森林を適切に管理する「新たな森林管理システム」の推進に向け、モデル地区において森林経営を実践するため、①森林境界確認、②林業専用道の開設、③該当する森林所有者に対し今後の経営に関する意向調査、等を実施しました。



森林の境界明確化に向けた現地確認



林業専用道（イメージ）



市有林でスギを伐採

#### 木造公共建築物への大田市産木材の供給事業

令和3年度に完成予定の「ごいせ仁摩（道の駅）」の建設に利用するため、市有林2.5ヘクタールから55年生のスギを伐採し、建築材として使える原木を選別し、市内の製材工場へ供給しました。

また、市内の製材工場が連携し、原木段階および製材後のヤング係数を測定し、木材を選別するなど高品質な構造材等の木材製品を供給する準備を進めています。

同施設の完成後は、施設の利用者に対して循環型林業の意義や木造建築の良さをPRする予定です。



製材後のヤング係数測定研修

しまねの森が支えるエネルギー。



# 松江バイオマス発電株式会社

〒690-0832 島根県松江市大井町899番地7号 TEL 0852-39-0391 FAX 0852-39-0392





# なにわ通信

島根県大阪事務所

## ■日本最初の木材市場は、大阪で生まれました

日本初の「木材市場」は、江戸時代初期の大坂で誕生しました。「大坂の陣」の戦火によって崩れた大坂城や町の復興が進められ、木材需要が急激に高まったのが契機です。大阪に「立売堀」という地名がありますが、まさに豊臣家滅亡の際、徳川方の伊達政宗がこの地に陣を構えたことからその名がつき、後に土佐藩が大量の木材を持ち込んで日本初の木材市場を始めたことが由縁です。（“いたちぼり”と読みます。ご存知のとおり木は立てて売りますよね。）

これにより大坂に拠点を得た土佐藩の木材は、駿府城、大阪城、知恩院、二条城、江戸城、皇居と、あげればきりが無いほど多くの歴史建造物に使われ今に至ります。これに習い、私も大阪で島根木材の拠点となるべく骨を埋める覚悟で臨んでおりますが、今回の「なにわ通信」は、木材製品県外出荷しまね事業体連合の皆さんと、大阪商人を相手に百折不撓した2年間の成果を少しでもお伝えします。

※公共性の高い施設への導入事例の一部のみ。

■大阪北部大地震（震度6弱）で倒壊したブロック塀に替えて、人口880万人の大阪府で初となる小学校の“木製”フェンスを教育委員会に提案して島根県産材が採用。

■人口密度が松江市の30倍を超える豊中市で、新設される巨大小中合併一貫校（小学校3校と中学校2校）の内装の一部に島根県産材が採用。

■G7伊勢志摩サミットで各国教育大臣の見学会場となり、ケネディ大使も訪れた倉敷市最大の伝統木造校舎の改築に島根県産フローリングが全面採用。

■全国に200を超える保育園・学童保育を経営する大手企業が島根県産の保育園用家具を採用。

■駿府城に続き、総工費550億円の名古屋城天守閣改築工事において島根地松が「武者走り梁」に採用。



高槻市立松原小学校木製フェンス



濱田高槻市長、池田隠岐の島町長



伝統木造中学校廊下



豊中市小中合併一貫校



島根オリジナル保育園用家具



池田隠岐の島町長、長内豊中市長



改修中名古屋城



改修後VR名古屋城

県外出荷連合は、熾烈極まる関西市場で果敢に挑戦しビジネスを少しずつ広げています。コロナ禍下において厳しさは増していますが、人情深い大阪商人と島根の木材を全国に発信して参ります。それでは、おおきに。



木質バイオマス発電事業で  
『地域経済の活性化』と『地球にやさしい環境』を創ります

合同会社しまね森林発電

〒699-2837 島根県江津市松川町上河戸 390-22  
TEL : 0855-55-3420 <http://simane-fg.co.jp>





# 森林のニューフェイス

島根県林業労働力確保支援センター

「森林のニューフェイス」では、森林・林業のエキスパートとなるべく、島根県内の森林組合等林業事業体に就職し現場で生き活きと働く林業の担い手を紹介しています。

今回は、島根県立農林大学校林業科を卒業し、現在様々な森林作業現場で活躍する8名の方を紹介します。



- ①林業に就業したのはなぜ？
- ②林業に携わり、学べたことや自らが成長できたことは？
- ③今後、林業の技術・技能者として目指したいことは？



常松 克行  
(21歳)

林業経験：1年 勤務先：山興緑化有限会社

- ①テレビで林業を取り扱った特集を見て憧れた。大きな木を切り倒したり、重機を動かしているのを見てカッコいいと思った。
- ②自分が行っている作業だけでなく現場全体の作業を考えることが重要だと思った。
- ③安全で効率的な作業を行い、周囲から仕事を任せても大丈夫だと思われるようになりたい。



荒木 悠  
(23歳)

林業経験：2年 勤務先：石央森林組合

- ①小さい頃から自然が好きで、地元の自然を守っていきたく思ったからです。
- ②仕事の進め方や作業方法を教わって行く中で、少しずつですが自分自身で考えながら作業を進めることが出来るようになりました。
- ③もっと多くの知識や技術を吸収し、信頼される職員を目指していきたいです。



杉原 愛梨  
(22歳)

林業経験：1年 勤務先：飯石森林組合

- ①幼い頃から自然が好きで、自然の中で身体を動かしたいと思い、林業に就業しました。
- ②危険な作業も多いため、安全に作業をすることの大切さを学び、作業前の確認をしっかりとするようになりました。
- ③機械操作での丁寧さはもちろん、より効率の良い作業ができるように技術を高めていきたいです。



山内 建人  
(23歳)

林業経験：3年 勤務先：大田市森林組合

- ①子供の頃から自然に興味があり、自然に携わる仕事に就きたかったからです。
- ②先輩方からの指導や講習などにより、作業技術やチェーンソー・刈払い機の目立てなどを教えてもらい、安全作業が出来るようになりました。
- ③ケガのないよう安全を確認しながら、なるべく効率のいい作業をしていきたいです。



柳幸 大輝  
(22歳)

林業経験：2年 勤務先：邑智郡森林組合

- ①自然が豊かなこの地域ならではの仕事で、長年育てられた木を伐り、また次の世代へ引き継ぐというところに魅力を感じたから。
- ②先輩方の技術を身に付けて、作業効率が良くなったことが実感できた。長年育てられた木の伐採に、今まで以上に責任感を持つようになった。
- ③これからたくさんの知識を身に付けて、経験を積み、後輩達に伝えられるようにしたい。



小林 孝央  
(23歳)

林業経験：3年 勤務先：大田市森林組合

- ①幼い頃から自然に囲まれた中で過ごしてきた、いつか大好きな自然に携われる仕事に就きたいと考えていたからです。
- ②人とコミュニケーションを取ることの大切さを学びました。また、作業中に危険なことがないか周りをしっかりと見る事が出来るようになりました。
- ③もっと仕事のスキルを向上させて、たくさんの方々から頼られる職員になりたいです。



渡部 直也  
(23歳)

林業経験：3年 勤務先：出雲地区森林組合

- ①農林大学校のオープンキャンパスに行ってみて、林業に興味を持ったから。
- ②伐採するのが難しいような木でも、少しずつではあるが自分の思うように出来るようになった。
- ③自分より後に入ってきた人に対して、自分が学んだ事などを教えられたらいいなと思う。



藤原 健祐  
(22歳)

林業経験：2年 勤務先：須佐チップ工業(有)

- ①林業には漠然とした興味を持っている程度でしたが、農林大学校林業科での2年間で林業の奥深さに魅了されたからです。
- ②チームで仕事をするため協力することの重要性を学び、今は作業効率を上げるために先読みする力、優先順位を考えて実行していく力が付いてきたと思います。
- ③立木を伐倒して集材し、造材して搬出する。言ってみれば「山から木を出す」だけの事ですが、そこに数えきれないほど多くの技術が凝縮されているので、より一層極めていきたいです。



# 農林大学校林業科を 拡充しました！

島根県立農林大学校 林業科

森林資源が利用期を迎え、近年木材生産量が増加している一方で、現場では担い手が不足しており、人材の育成が急務です。また、「島根県農林水産基本計画」では、林業新規就業者を年80人以上確保する目標を掲げています。

これらを踏まえて、農林大学校林業科では、林業就業者の確保・育成を強化するため、定員の増、教育内容の充実と、必要な施設の整備を実施し、次代の林業をリードする林業技術者の養成に力を注ぎます。

## 拡充内容

- ・林業科（2年制）の定員を、**20名**に拡大しました。
- ・2年制では、林業事業者が望む人材を育成するため、森林技術だけでなく、企業マネジメント教育を充実させ、「**森林技術コース**」と「**経営管理コース**」の2コースを、新たに設けました。
- ・現場における即戦力となりうる人材を育成するため、1年制（10月入学）の「林業技術者早期養成コース」を新設しました。

- 1.定員の拡大に対応して、現在の寮（17名対応）とあわせ、既存施設を活用した新たな寮（16名対応）を設けます（現在改修中）。
- 2.効果的な実習を効率よく実施するため、高性能林業機械（スイングヤーダ1台・フォワーダ1台）や伐倒練習機を追加導入しました。

### ①フォワーダ

玉切りした丸太を荷台に積み込み、林道等を走行して、大型トラックが入ることができる場所まで運び出す機械です。



### ②スイングヤーダ

主索を用いない簡易索張り方式に対応し、作業中に旋回可能なブームを装備する集材機です。



### ③伐倒練習機

25度まで斜度を変えられるデッキと、丸太を全方向任意の角度で固定できる世界初の伐倒練習機です。



この他、枝打ち練習機、これらの機械を格納する保管庫など、設備を拡充するとともに、学生が利用できる「林業就業促進資金」の償還免除期間を短縮（しまね林業士の資格取得が条件）するなど、教育環境や就学支援の充実を図りました。



# 農林大学校林業科での 実習の様子をご紹介します！

林業科では森林の管理や利活用など実習に重きを置いたカリキュラムにより、技術の習得に励んでいます。その中の一部を紹介します。



刈り払い機の操作実習



枝打ち



育苗(苗畑づくり)



ハーベスタによる造材



タワーヤーダの架設



樹木観察



バックホーによる作業道開設



チェーンソーの操作



スイングヤーダによる集材



フォワーダによる運材



伐倒練習機を使った立木伐倒

日々の授業・実習等の様子はブログで紹介しています。  
ぜひご覧ください！

<http://blog.goo.ne.jp/f-nodai>



・農林大学校林業科の紹介動画  
「森林のエキスパートを目指せ」  
(YouTube)





卒業後は多くの知識と技術を会社に持ち帰り、安全に効率よく作業できる技術者、またそれを推奨していける人になりたいと思っています。学校生活では座学や実習、免許取得などに日々精進し、同じクラスの仲間と切磋琢磨、成長していきたいです。

S. H

最初に林業に興味を持ったのは、先生から林業の話聞いた時です。将来仕事に就いて即戦力となれるような技術と心を身に付けたいと考えています。これからの日本にとって林業は必要な仕事になると思うのでぜひ一緒に学びましょう。

Y. U

オープンキャンパスの時に、林業機械を操縦させてもらいました。その時先輩から重機を使うのがすごく楽しいと聞いて、林業に興味を持ちました。チェーンソーなどの機械の使い方を身につけ、即戦力になれるように頑張りたいです。

K. O

高校でのインターンシップにより林業に興味を持ち、林業を学びたいと思い農林大学校を選びました。大特の免許やチェーンソーの資格など、農林大学校で学べる技術は全て身につけたいと思います。

S. H

## 2年生

### 農林大学校林業科 在校生からの メッセージ

祖父が林業関係の仕事をしていたり、家が薪ストーブということもあって、手伝いをする中で興味を持ちました。将来は班長になりたいです。林業はやりがいがあるので皆で上を目指して頑張りたいです。

S. W

## 1年生

高校は普通科だったので、林業を知る機会が全くありませんでした。高三の時の先生に農林大学校林業科を教えてもらい、段々と興味が出てきました。現在はチェーンソーや重機を使用した実習を日々頑張っています。

S. T

私が農林大を選んだのは自然が好きだからです。祖父が自然が好きで幼い頃よく一緒に山遊びをしてきました。将来の夢は日本の山々を守る技術者になる事です。今までずっとお世話になってきた山を守るように日々勉学に励もうと思います。

T. N

農林大学校に入学して、社会に出た時のことを考えながら実習するように心がけてきました。今、何をすべきなのかを考えたり、自分でやる事を探したり、当たり前のようなことですが、大事だと思います。

N. M





入試情報

いざ来たれ！森林・林業の未来を切り開く挑戦者たち

# 令和3年度学生募集

Shimane Prefectural College for Agriculture and Forestry

◆募集人員及び修業年限等

科名	募集人員	修業年限
林業科	20名	2年

◆入学試験の区分等

試験区分	願書受付	試験日	合格発表
学校長推薦入試	R2年9月30日(水) ～10月14日(水)	R2年10月28日(水)	11月18日(水)
一般入試	前期 R3年1月8日(金) ～1月28日(木)	R3年2月16日(火)	2月24日(水)
	後期 R3年2月26日(金) ～3月10日(水)	R3年3月22日(月)	3月25日(木)
地域推薦入試※	R2年9月30日(水) ～3月10日(水)	随時(願書受付後10日 以内に試験日を通知)	試験日から 2週間以内
自己推薦入試	R2年9月30日(水) ～10月14日(水)	R2年10月28日(水)	11月18日(水)
試験場所	島根県立農林大学校 大田本校 (大田市波根町970-1)		

※印：農業再生協議会・認定事業体・流域林業活性化センター等の推薦

教育支援

学生が安心して講義や実習を受けるために給付金や無利子の貸付金が利用できます。

◎緑の青年就業準備給付金

給付額

1,071,000円/年 (R1実績)

(予算状況により変動あり)

給付要件

- ①林業への就業予定年齢が45歳未満で、卒業後に林業へ就業する
- ②農林大学校の学生
- ③常用雇用の雇用契約を締結していない
- ④原則として生活費の確保を目的とした他の給付金を受けていない

\*卒業後、林業に就業しなかった場合、返還が必要です  
\*林業技術者早期育成コースの学生は対象外です

◎林業就業促進資金(無利子の貸付金)

貸付限度額

600,000円/年 (50,000円/月)

貸付内容

授業料・寮費・資格取得経費等の、農林大学校で修学するために必要な経費に対して支給

\*県内の認定事業体で5年以上継続して就業すれば、償還が免除されます

## 今秋新設 林業技術者早期育成コース 学生募集

◆募集人員及び修業年限等

科名	募集人員	修業年限
林業科	5名程度	1年

◆入学試験の区分等

試験区分	願書受付	試験日	合格発表
一般入試及び地域推薦入試	R2年8月19日(水) ～9月9日(水)	R2年9月16日(水)	R2年9月23日(水)
試験場所	島根県立農林大学校 大田本校 (大田市波根町970-1)		

詳しくは農林大学校ホームページから  
学生募集要項・学校要覧等をご覧ください



農林大学校入試情報

オープンキャンパス

日時：令和2年8月16日・22日・29日、9月5日  
10:00～14:00

場所：島根県立農林大学校 飯南キャンパス

オープンキャンパス・学生募集の詳細につきましては、  
島根県立農林大学校 教育スタッフ [教務担当] まで  
お問い合わせください (電話0854-85-7012)

研修部門

認定事業体の職員など、今後の林業を担うリーダーを対象にした短期研修を実施しています。

◎林業エンジニア研修

- ①林業架線作業技術研修 (基礎コース、応用コース)
- ②簡易架線集材技術研修

\*開催日及び定員等は、本校林業科HP (右QRコード)を確認または  
林業科 (電話0854-76-2154)までお問い合わせください。



農林大学校研修案内

循環型林業の実現のため、人材養成の重要性がより高まっています。  
島根県立農林大学校林業科への入学や研修生の派遣についてぜひご検討ください。



# 県職員のニューフェイス

「しまねの森林」発行委員会

今年4月に採用された林業関係の県職員7名を紹介します。  
それぞれ配属先で森林・林業・木材産業の振興等に取り組みますので、御指導よろしくお祈いします。



東部農林振興センター 雲南事務所 林業普及第二課 技師 **毎床 和喜** さん

福岡県北九州市出身で、大学時代は鳥取大学で学んでいました。最近、社会人になり初めて自動車を買いました。歴史について調べることが趣味なので、松江城や古代出雲歴史博物館を訪れ島根の歴史について学びたいと思っています。現在、主伐や間伐に関する県単補助事業の事務などを担当しており、事業について理解を深めたり積極的に現場に出たりと日々勉強させていただいています。島根の森林を守り、林業を活性化させるため頑張りたいと思いますので、よろしくお祈いします！



東部農林振興センター 出雲事務所 林業普及第一課 技師 **穴井 裕也** さん

出身は大分県日田市で、島根大学への進学を機に島根県に来ました。猫を2匹飼っており、仕事の帰りに猫のおやつを買って帰るのが日々の小さな楽しみです。新しいことを始めようと思い、最近ではフレスコボールという浜辺でやるテニスのようなものを行っています。今後はクリーンな麻雀なども始めてみたいと思っています。現在は、補助事業のお手伝いなどをさせていただいています。今後は現場に出る機会も増えていくと思うので、非常に楽しみです。これから知識と経験を積んで、事業者の方々や円滑に事業を遂行できるように努めていきたいと思っていますので、よろしくお祈いします。



中山間地域研究センター 鳥獣対策科 研究員 **高瀬 健一郎** さん

奈良県から来ました。趣味は、生き物観察です。今まで、カメや魚といろいろ飼ってきました。大学3年生くらいから釣りははじめましたが、海なし県に住んでいたこともあり海よりも川で遊ぶことが多かったです。外出自粛中は、車を持っていなかったため、食料品を買いだめしたり、近くの田んぼ周りを歩いて過ごしていました。クマとイノシシの研究を担当しています。大学で研究してきた生き物より研究対象が大きく、人への影響が大きいため、一考してから行動に移していきたいと思っています。



林業課 木材振興室 主任技師 **上野 絢子** さん

この4月に林野庁からの出向で参りました。東京生まれで、幼稚園から社会人一年目まで東京で過ごしました。日本の発酵文化の要である麹菌の遺伝子を研究していた大学時代に日本酒の奥深さに気づき、少々嗜むようになりました。島根もおいしいお酒があるとのことなので、ちょっと嬉しいです。前任地の北海道とは気候も地形も違うので、いろいろと学ばせていただきたいと思っています。そして、島根県の林業・木材産業や地域の振興などの一助となれるよう頑張ります。



西部農林振興センター 浜田地域林業普及課 技師 **福原 隆徳** さん

益田市出身ですが、高校・大学時代は松江市で過ごしていたため、正直あまり益田のことは分かりません。これからいろいろ見つけていきたいと思っています。最近の休みの日は外出自粛もあり、家で馬の順位を予想していることが多かったです。まだまだ分からないことも多く、周りの方々に助けられ、学ぶ毎日です。早く関係者の皆さんに覚えていただけるよう、また信頼されるよう精一杯頑張ってお祈いします。



西部農林振興センター 林業振興課 技師 **鈴木 香菜** さん

幼い頃から動物が大好きで、学生時代も動物の研究をしておりました。鳥獣対策にも力を入れ、専門職員のいる島根県に魅力を感じ島根県に入庁いたしました。現在はイノシシやツキノワグマの対策を現場で勉強させて頂いている日々です。ゴールデンウィークは車内からではありますが、山々の緑や、青々とした海を眺めて楽しめました。道中に道の駅や、食事処を色々見つけたので、今後立ち寄ってみたいと思っています。島根県に来て早3ヶ月。まだまだ島根県に関する理解が足りません。職場の方々から島根県の成り立ち、現状、将来ビジョン等のお話から、石見・出雲の方言まで、様々な事を教えて頂いています。県民の皆様が動物と上手く棲み分け、共生していけるよう、ご意見を反映しながら調整、対策に力を尽くして参ります。



県央県土整備事務所 治山・林道課 技師 **中山 智徳** さん

島根県松江市出身で、趣味はランニングです。県央県土整備事務所へ赴任して初めて邑智郡にきたので、これからドライブで邑智郡を探索してみたいと思っています。治山・林道課では、主に治山ダムや林道の工事の発注・監督を行っています。この仕事は、県土の保全・林業の基盤を担う大切な仕事です。まだわからないことが多いですが、先輩の皆さんに教えてもらいながら、もっと知識を吸収し、県民の皆さんの安全、林業の発展に貢献していきたいです。



令和3年春季に開催予定の第71回全国植樹祭では、昭和46年の全国植樹祭、平成3年の全国育樹祭を通じて、植樹、育樹、収穫利用再び植樹を同じ会場で実施することにより、緑の循環を実現します。

昭和46年の全国植樹祭で、招待者に植樹いただいたクロマツの一部は、収穫し利用されています。その利用状況についてご紹介します。



東京2020オリンピック・パラリンピック  
大会選手村ビレッジプラザ



三瓶自然館サヒメル 新館天井材



演台（式典会場）



階段（式典会場）

### ◇第71回全国植樹祭への協賛企業・団体を募集中です！

協賛募集期間を令和3年3月31日までに延長しました。資金や物品の提供など様々な形で協賛いただけます。

### ◇お問い合わせ先

島根県農林水産部林業課全国植樹祭推進室  
電話0852-22-6533

### ◇シンボルマーク・ロゴマークを御利用いただけます

使用期間を令和3年6月末までに延長しました。  
なお、利用される場合は申請が必要です。

HP/Facebook  
で情報発信中



HP



Facebook



## 森林の明るい未来に貢献する



しまね企業参加の森づくり事業



●島根県森林技術ボランティアサポート制度 第1号登録団体

## 島根県森林土木技術協会

島根県森林土木技術協会

〒699-0403 島根県松江市宍道町西来待2570-1 (株)日本海技術コンサルタンツ内  
TEL (0852) 66-3680 FAX (0852) 66-3342

# 林業公社西部事務所を開所 ～皆さんよろしくお願ひします～

(公社) 島根県林業公社西部事務所

林業公社では、県西部地域での事業強化を目的として、今年4月、大田市内に「西部事務所」を開所しました。林業公社は設立から50年余が経過し、これまでの「保育事業」中心の施業から「主伐事業」への転換期を迎え、平成26年度からは本格的に収穫事業による主伐を実施しているところであり、主伐可能な森林面積は5年後に公社経営林全体の約36%、10年後には約60%と大幅に増加していく見込みです。

また、林業公社が経営する森林面積21千haのうち、大田市以西の県西部に11千4百ha(54%)と過半数を占めています。

今後、増加する収穫事業を中心とした公社事業を効率的に実施していくためには、西部地域での事業適地の選定と林業事業体の皆様への営業活動が重要となります。

西部事務所では、県西部地域に活動拠点を置くことで「地の利」を活かし、下記のとおり活動して参ります。

- 1) 収穫事業地の確保に向けた事業体への営業活動強化(重点活動)
- 2) 公社事業における県地域事務所、市町との協力・連携体制強化
- 3) 公社事業(収穫事業、保育事業)の適切な進行管理
- 4) 分収造林契約満了事業地の事務処理協力

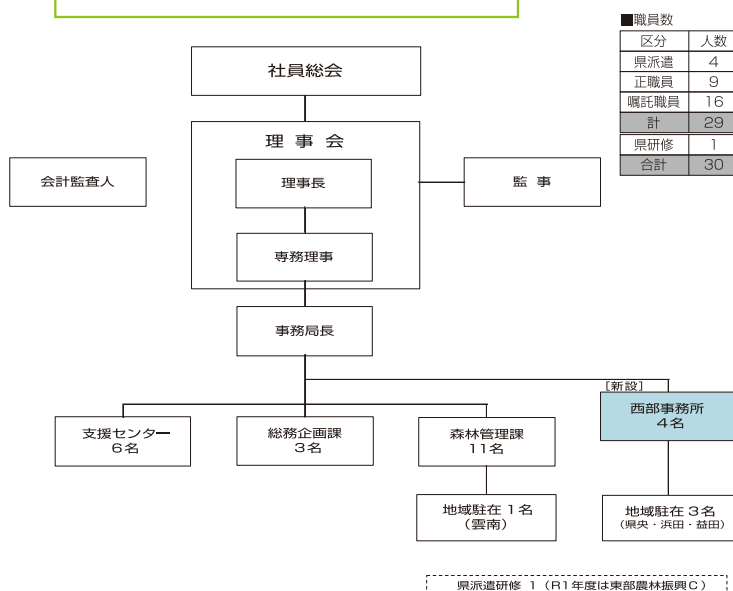
今後、できるだけ直接情報交換をたく、西部事務所職員が皆様のところへお伺ひいたしますのでよろしくお願ひします。

## 【(公社) 島根県林業公社西部事務所】

住 所：大田市久手町刺鹿540-1(大田市木材市場事務所2階)

電 話：0854-83-7175

## (公社) 島根県林業公社組織図



左から椿課長、持田主任、杉原課長補佐、杉原所長

## 森林の中で働く人のお手伝いをします

1. 林業労働者の募集
2. 新規就労者及び雇用主に対する研修
3. 林業就業促進資金の貸付
4. 林業雇用に関する情報の提供・相談その他の援助
5. 雇用改善のための啓発活動

### 島根県林業労働力確保支援センター(公益社団法人 島根県林業公社)

松江市黒田町432番地1(島根県土地改良会館3F)  
 TEL:(0852)32-0253 FAX:(0852)21-4375 E-mail:shimane-roukakuc@nifty.com  
 URL:https://www.forestry-shimane.or.jp/center/





# 「けふ(今日)は丑の日」 ～食べて木炭消費に一役～

島根県 林業課 林業普及スタッフ

2020年前半を振り返ると、コロナ禍により、「オリンピック」、それに続いて「全国植樹祭と全国林業後継者大会」が1年延期となりました。第49回全国林業後継者大会に携わっていた私は、今頃達成感に包まれていたはず。2021年新たな気持ちで頑張ろうと思い始めた今日この頃です。

楽しい話題の乏しかった2020年前半でしたが、季節は春から夏へと順調に巡り、暑い暑い夏を迎えます。

そこで今回は、夏バテ対策の食材の一つ「鰻」をキーワードに「土用の丑の日」、そして蒲焼き等に欠かせない「島根県の木炭の生産状況等」についてのお話です。

まず、「土用の丑の日」について、「丑(ウシ)の日」なのに何故ウナギ?不思議ですよね。土用とは中国の五行由来のもので、具体的には「立春」、「立夏」、「立秋」、「立冬」の前の約18日間のことを指します。そして、「土用の丑の日」とは、土用の期間中の十二支が丑にまわってくる日のことで、今年は「7月21日(火)」と「8月2日(日)」になります。

次に何故「丑の日」に「ウナギ」なのか???夏の土用は、バテたり体調を崩しやすい時期で、「丑(ウシ)の日」だけに、「ウ」のつくものを食べて精をつけましょうという古くからの風習により、スタミナ食材の王様「ウナギ」が主流になったようです。ちなみに「ウナギ」の旬は冬です。旬でもない時期に高価なウナギを疑いなく食べるって、面白いですよ。

最後となりましたが、木炭生産の状況です。

日本の木炭生産は、1950年の約200万tから近年は2万t前後と激減しましたが、消費量は約20万t弱であり、大半は東南アジアからの輸入品に頼っています。その中で、島根県は戦後長らく「東の岩手、西の島根」といわれるほどの木炭県で、1957年のピーク時には11万tを生産していました。

2017年の木炭生産量ランキングでも3,391tのトップ岩手県に次ぐ2,079tの第2位で、全国シェア12%を占めています。(内訳:白炭0t、黒炭9.7t、粉炭2,067t、竹炭2.5t)

ここで、「白炭」と「黒炭」について説明しておきます。白炭とは、カシなどの堅い木を1,000～1,200度の高温で焼いた硬い炭で、備長炭がその代表です。火がつきにくいですが、火力が強くて火持ちがよく、赤外線効果で表面はサクッと中はふっくら焼きあげることができます。白炭の名称は、焼き上がった炭を窯外で消し粉をかけて一気に消火する過程で、灰が付着し白色になるところから来ています。

一方、黒炭とは、クヌギ・コナラなどの原木を400～700度で焼いた凸凹の多い断面が特徴の軟らかい炭です。火がつきやすく扱いやすいため、BBQや茶道などで重宝されています。(島根県産黒炭は牡丹印の包装で、6キロ4千円前後で販売されており、火つきと火力に自信のある黒炭です。是非、BBQ等にお使いください。)

長々と書きましたが、やっぱり夏には「鰻(蒲焼き)」ですよ。土用の丑の日が楽しみです。

私は、7月が開花時期であるネムノキ(合歡の木)の花を見ると、「土用の丑の日」をイメージします。今年も早く咲くといいですね。



育林、林産、森林土木、造園等の施工管理

緑を育て水をはぐくむ

**大和森林株式会社**

代表取締役 松原正記

本社 島根県松江市東朝日町87番地6 〒690-0001

☎(0852)21-6222

営業所 鳥取、松江、益田、津山、三次



1000品種の中から味にこだわり品種開発した椎茸  
肉厚だから旨い・大玉だから旨い  
こだわりの旨み『雲太』

有限会社奥出雲椎茸

島根県仁多郡奥出雲町三沢 98-3

TEL 0854-54-2150

FAX 0854-54-2151

株式会社舞茸奥出雲

島根県仁多郡奥出雲町八川 889-2

TEL 0854-52-0017

FAX 0854-52-3370





# 県産スギ大径材から製材した心去り正角の曲げ強さについて その2

## はじめに

島根県 中山間地域研究センター 農林技術部 木材利用科

戦後造成されてきた人工林の成長に伴って、県内で生産されるスギ丸太は小・中径丸太から中・大径丸太へと移行しています。従来は小・中径丸太を用いて、1本の丸太から1本の柱や梁桁を製材していました。このように丸太の心が製材品の真中にくるよう製材した材を「心持ち材」といいます。大径丸太の場合、同様の製材方法を行うと歩止りが悪くなるため、新しい製材方法として1本の丸太から複数の柱や梁桁を挽く心去り製材という方法があります。しかしながら、一般的に「心去り材」は心持ち材と比較して強度性能が低い等の考えが根強いため、利用は進んでいません。そのため、心去り材の強度性能を調べる試験に取り組んでいます。前回（平成31年4月発行）は、斐伊川流域(雲南市吉田町)と江の川下流域(邑智郡邑南町)産の曲げ強さを紹介しましたが、今回、高津川流域(鹿足郡吉賀町)と隠岐流域(隠岐郡隠岐の島町)を加えた県内4流域全体の結果を報告します。



## 試験方法

流域ごとにスギ大径丸太の1番玉各10本、計40本を使用しました。各流域毎に上の図のように5本を追桁の心去り正角に、5本を二方桁の心去り正角に製材し、合計162本の心去り正角について曲げヤング係数及び曲げ強さの測定を行いました。

## 試験結果と今後の取り組み

表-1に示すように、心去り正角の曲げヤング係数は、心持ち正角より高い傾向が認められました。また、心去り正角の曲げ強さは、心持ち正角と比較して著しい差は認められませんでした。さらに、心去り正角の木取りの違いによる曲げ性能の差異も認められませんでした。この結果から、心去り正角の曲げヤング係数や曲げ強さなどの曲げ性能は、心持ち正角と比較して同等であることが分かりました。

現在、心去り平角の曲げ試験と、製材方法の試験に取り組んでおり、心去り材の利用拡大を図っていきます。  
(正角：横断面が正方形の製材、平角：横断面が長方形の製材)

表-1 心去り正角と心持ち正角の曲げ試験結果の比較

	気乾密度 (g/cm <sup>3</sup> )	含水率 (%)	曲げヤング係数 (kN/mm <sup>2</sup> )	曲げ強度 (N/mm <sup>2</sup> )
心持ち正角※	0.42 (0.04)	16.2 (5.1)	7.14 (1.02)	40.7 (6.3)
心去り正角(追桁)	0.36 (0.04)	14.3 (2.9)	7.46 (1.25)	41.8 (8.1)
心去り正角(二方桁)	0.35 (0.04)	12.9 (2.3)	7.42 (1.49)	39.4 (8.4)

※心持ち正角のデータ（1番玉90本）は、既存の研究により得られた県産スギ材のデータを使用（ ）内は標準偏差



島根県建築士会

## しまね木造塾

県産木材の利活用おうえん隊  
コアスタッフ一同

- 建築設計事務所 飴屋工房 (安来市)
- 蔵本総建コンサルタント (松江市)
- コクーン設計舎 (松江市)
- 田中まさこ建築設計室 (松江市)
- ナガセミキ建築設計事務所 (松江市)
- 宇田川孝浩建築設計事務所 (奥出雲町)

- 村上建築設計事務所 (雲南市)
- 宇佐美建築設計室 (出雲市)
- 有限会社 渡邊建築工房 (大田市)
- 中村建築設計事務所 (邑南町)
- 福岡優子建築設計事務所 (美郷町)
- 一級建築士 福田 勝 (益田市)

## 県民の森へ行こう！ (島根県県民の森 飯石郡飯南町小田)

県民の森では登山、木工教室等各種イベントを開催しています。自然や森とのふれあいの楽しさ、木の温もりを感じてください。

### 7月～11月のイベント情報

- 7月19日(日)  
**おやつトレイとスプーンを作ろう！**  
10:00 県民の森木工室集合

---

- 8月10日(祝月)  
**竹で水てっぽうを作り、川で遊ぼう！**  
10:00 県民の森木工室集合

---

- 8月23日(日)  
**丸太で椅子作り**  
10:00 県民の森木工室集合

---

- 10月4日(日)  
**すべて竹だらけのアウトドア体験  
～竹筒ご飯、竹皿・竹箸、竹焼き米粉ケーキ～**  
10:00 県民の森木工室集合

---

- 10月31日(土)  
**紅葉の指谷山ブナ林縦走**  
8:30 県民の森木工室集合

---

- 11月7日(土)  
**紅葉の等検境縦走**  
8:30 雲南市吉田総合センター集合

- 11月14日(土)  
**大パノラマ紅葉の琴引山縦走**  
8:30 中山間地域研究センター集合

---

- 11月22日(日)  
**森のパン屋さん体験  
～棒焼きパンとパンに合うアウトドア料理～**  
10:00 県民の森木工室集合

---

- 11月28日(土)  
**晩秋の大万木山に登ろう**  
8:30 頓原道の駅向かい駐車場集合

〈申し込み先〉 島根県立ふるさと森林公園 学習展示館  
TEL 0852-66-3586

もり  
**森林を守ろう！  
山陰ネットワーク会議**



島根県内のボランティア団体や NPO 法人  
24 会員が森林保全の輪を広げる活動を展開中

Since 2006

事務局：山陰合同銀行地域振興部内  
ホームページアドレス <https://www.mori-sanin-net.jp/>

豊かな森を活かし地域に貢献する

## 島根県素材流通協同組合

〒699-2837 江津市松川町上河戸390-22 TEL:0855-55-0840 FAX:0855-55-0841  
E-mail:shimanesoryuukyoku@aioros.ocn.ne.jp

## しまねの木を活用した『森』からつながる『家』づくり



### 「しまねの木の家」づくり安心サポート

「しまねの木の家」推進センター(一般社団法人島根県住まいづくり協会内)  
島根県松江市母衣町175-8 建築会館内 TEL(0852)31-1282 <https://www.sumai.ne.jp/>

緑化メンテナンス・野生動物害防除のバイオニアとして活躍しています。

### 正和商事株式会社

北九州市小倉北区上富野 1-4-1-2 B1  
TEL:093-511-0115 FAX:093-511-0116



フレノック粒剤 / サイトロンフレノック微粒剤



シカ防除ネット / バタサクフェンス / 箱わな

- ※ 新型コロナウイルスによる感染予防対策を踏まえたフォトコンテスト応募のお願い (令和2年5月15日)
  - 新型コロナウイルス感染予防のため、島根県では不要不急の都道府県をまたいだ移動を極力避けていただくよう要請しております。
  - このため、当面の間「県外から来県しての応募写真の撮影」はお控えいただきますようお願いいたします。
  - なお、県外の方の応募写真は令和2年5月15日までに撮影された写真に限り受付させていただきます。
- ※ 新型コロナウイルスによる感染予防対策を踏まえたフォトコンテスト応募のお願い (令和2年6月18日)
  - 令和2年6月1日以降、県をまたいだ移動自粛が順次解除されたため、以下のとおり受付を再開します。
    - ・中国地方にお住まいの方：令和2年6月1日以降に撮影された写真は受付を再開します。
    - ・北海道、埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県 (5都道県) 以外にお住まいの方：令和2年6月15日以降に撮影された写真は受付を再開します。
    - ・5都道府県にお住まいの方：令和2年6月19日以降に撮影された写真は受付を再開します。

第71回  
木でつなごう 人と森との縁(えん)にし  
全国植樹祭  
しまね 2021

■ 募集テーマ 「木でつなごう 人と森との 縁の輪」 ～第71回全国植樹祭大会テーマ～

島根県で開催される「第71回全国植樹祭」を記念して、しまねの森林を「伐って・使って・植えて・育てる」写真や、県民参加による森林づくり、豊かな自然や人々の営みが創り上げてきた文化を切り取った写真を広く募集します！！

■ 応募作品

1人5点までご応募いただけます。ただし、島根県内で撮影した未発表のものに限ります。(組写真不可、デジタル写真可、合成等のデータ処理は不可)

■ 写真サイズ

2Lサイズ～A3サイズとします。(台紙貼り付け不可)

■ 応募方法

必要事項を記入した応募用紙を作品の裏側にセロハンテープでとめてご応募下さい。

■ 審査・発表

主催者が委嘱する審査委員会において選考、決定します。入賞作品は林業課HP及び森林・林業総合情報誌「しまねの森林」No54 (令和2年11月発行予定)の誌面に掲載のうえ発表します。また、入賞者には直接通知します。

■ 主催

「しまねの森林」発行委員会

■ 応募締切

令和2年7月31日 (金) 当日消印有効

■ 応募・お問い合わせ先

「しまねの森林」発行委員会事務局  
〒690-8501 島根県松江市殿町1番地  
島根県林業課林政企画グループ  
TEL 0852-22-5170

■ 表彰

- 最優秀賞 1点 (賞状・賞金3万円)
  - 優秀賞 2点 (賞状・賞金1万円)
  - 審査委員特別賞 1点 (賞状・図書カード5千円)
  - 入選 3点 (賞状・図書カード5千円)
  - 佳作 3点 (賞状・図書カード3千円)
- ※一応募者につき受賞は一点とします。

☆こちらの募集要項は、島根県農林水産部林業課HPから印刷できません☆

2020しまねの森林フォトコンテスト

検索

2020「しまねの森林」フォトコンテスト 応募用紙

フリガナ 作 品 タイトル				フリガナ 氏 名			
電話番号	( )	年 齢	才	撮影場所			
住 所	〒			撮 影 日	年	月	日
返却希望				有・無	返却希望の場合は返信用封筒 (切手、宛名明記) 必須		

安全・安心・美味しい  
日本産原木しいたけ栽培を応援します

**日本きのこセンター**  
三次支所

広島県三次市畠敷町916-2  
TEL 0824-63-1226 FAX 0824-63-2012

**緑の募金**  
森林に  
“あなたの思い”  
届けます!

賛助会員を募集しています  
現在、239団体・42個人のご参加をいただいております。

(公社)島根県緑化推進委員会  
〒690-0886 松江市母衣町55 島根県林業会館内  
TEL (0852) 21-8049 FAX (0852) 21-8231

年会費 (団体) 1口…10,000円から  
(個人) 1口… 2,000円から

緑の募金や賛助会費は、県内小中学校での緑の少年団活動や地域の緑化活動などに役立てられます。また、東日本大震災及び熊本地震被災地などの森林復興も支援しています。

**『石見の山城』**  
—山城50選と発掘された城館—  
山城50を厳選し、写真や縄張り図で詳しく紹介!  
A5判 340P ¥2,000+税

石見の山城  
石見の山城と関する様々な歴史の物語  
島根県 石見市 石見町 石見町 石見町

ハーベスト出版 [株谷口印刷内] お近くの書店でお買い求め下さい。  
TEL 0852-36-9059 FAX 0852-36-5889  
URL <https://www.tprint.co.jp/harvest/> E-mail: [harvest@tprint.co.jp](mailto:harvest@tprint.co.jp) 〒690-0133 島根県松江市東長町902-59

**除草はおまかせ下さい!**  
竹類に効果抜群です! クズ株処理剤

○ **テンレート** 非農耕地用除草剤  
○ **クズロン** 液剤 1株一ワンブッシュ 経済的

日本カーリット株式会社 野津善助商店  
九州営業所 福岡市博多区博多駅前1-4-4  
☎ (092) 473-6521 FAX (092) 451-8195  
本社 島根県松江市東出雲町錦浜583-10  
☎ (0852) 53-0670 (代) FAX (0852) 53-0674 E-mail: [notsu@tx.miracle.ne.jp](mailto:notsu@tx.miracle.ne.jp)





## 広域 コンテナ苗生産の現状を学ぶ ～県庁の若手職員研修～

- 日時：令和2年6月4日（木）
- 場所：飯石森林組合（雲南市三刀屋町）



県庁林業課  
URL:<https://blog.goo.ne.jp/f-kentyou/>

## 松江 早生樹コンテナ苗 (コウヨウザン) 生育順調

- 日時：令和2年6月上旬
- 場所：安来市内



東部農林振興センター  
URL:[https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/toubu\\_norin/ringyo/blog\\_cms/](https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/toubu_norin/ringyo/blog_cms/)

## 雲南 ニホンジカの被害状況 調査を実施

- 日時：令和2年5月21日（木）
- 場所：飯南町地内



東部農林振興センター雲南事務所  
URL:<https://blog.goo.ne.jp/f-kisuki/>

## 出雲 佐田中学校間伐体験

- 日時：令和2年5月28日（木）
- 場所：出雲市佐田町地内



東部農林振興センター出雲事務所  
URL:<https://blog.goo.ne.jp/f-izumo/>

## 県央 造林機械の実演会を開催

- 日時：令和2年4月14日（火）
- 場所：美郷町村之郷地内



西部農林振興センター県央事務所  
URL:<https://blog.goo.ne.jp/f-kawamoto/>

## 浜田 市有林の将来を考える ～計画的な木材生産の検討～

- 日時：令和2年6月12日（金）
- 場所：浜田市弥栄町地内



西部農林振興センター  
URL:<https://blog.goo.ne.jp/f-hamada/>

## 益田 みーもスクール ～匹見の森で森林体験～

- 日時：令和2年6月9日（火）
- 場所：益田市匹見町地内



西部農林振興センター益田事務所  
URL:[https://blog.goo.ne.jp/f-masuda\\_001/](https://blog.goo.ne.jp/f-masuda_001/)

## 隠岐 ～安定した乾燥材生産に向けて～ 木材の天然乾燥ハウスが完成！稼働開始！

- 日時：令和2年3月～稼働中
- 場所：ウッドヒル隠岐(隠岐の島町原田)



隠岐支庁農林局  
URL:[https://blog.goo.ne.jp/f-oki\\_001/](https://blog.goo.ne.jp/f-oki_001/)

## 農林大 集材現場視察研修 (大江高山国有林)

- 日時：令和2年5月28日（木）
- 場所：大田市祖式町祖式地内他



島根県立農林大学校  
URL:<https://blog.goo.ne.jp/f-nodai/>